

Gap

～ずれによって生まれる空間～



■ 単純な形から建築の楽しさを体感する

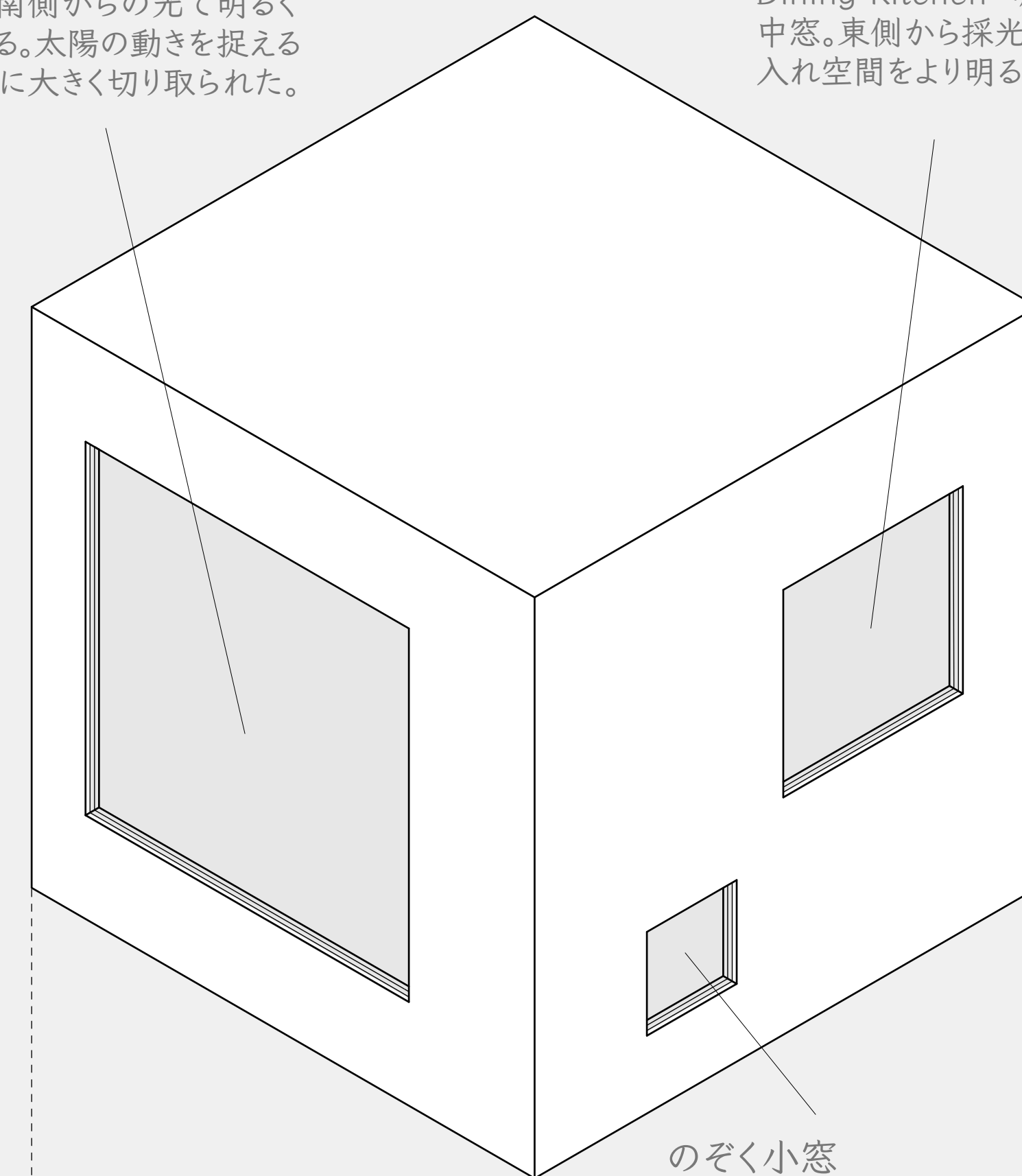
大きさの違うそれぞれの立方体が噛み合うことで、空間の「高さ」「低さ」「広さ」「狭さ」「明さ」「暗さ」に差が生まれる。この住宅では、これらの様々な「Gap」を体感し、住む人は空間的な建築の楽しさを感じながら生活することができる。

太陽を捉える大窓

Living Dining Kitchenを南側からの光で明るくする。太陽の動きを捉える為に大きく切り取られた。

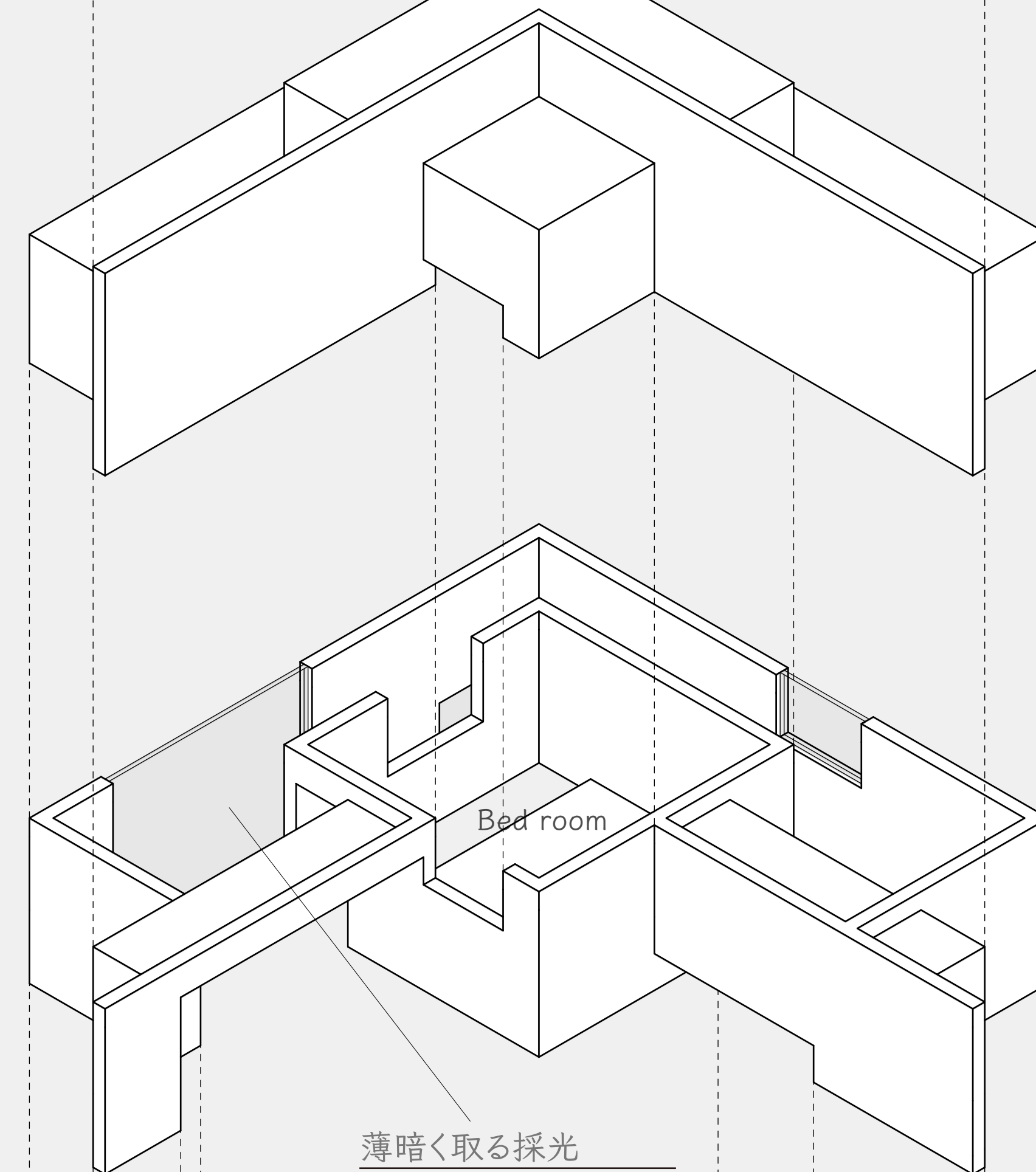
採光を取る中窓

東側からの朝日をLiving Dining Kitchenへ届ける中窓。東側から採光を取り入れ空間をより明るくする。



のぞく小窓

外を眺めることができるように、人がのぞけるくらいの高さに開けられた小窓。

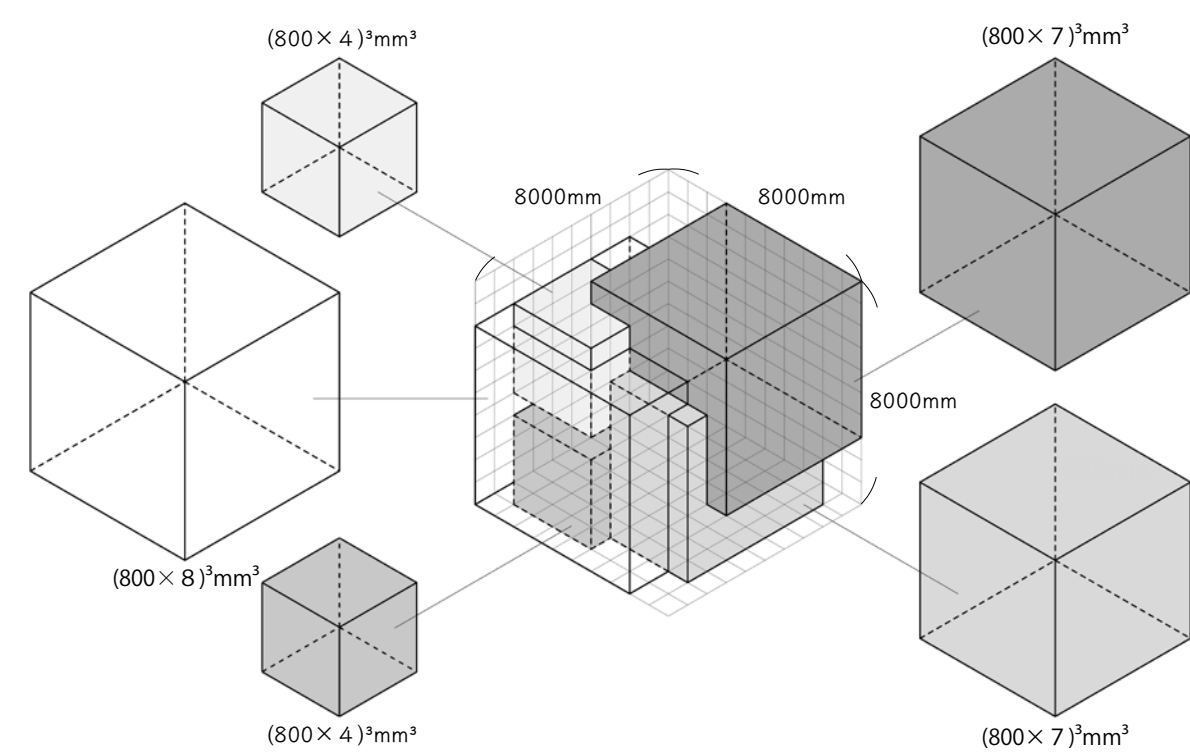


薄暗く取る採光

細く狭い廊下を薄暗く照らし、明るく開けた空間を期待させるため、外壁上部に開口を開けて採光を取る。

■ 「800mm」の秩序

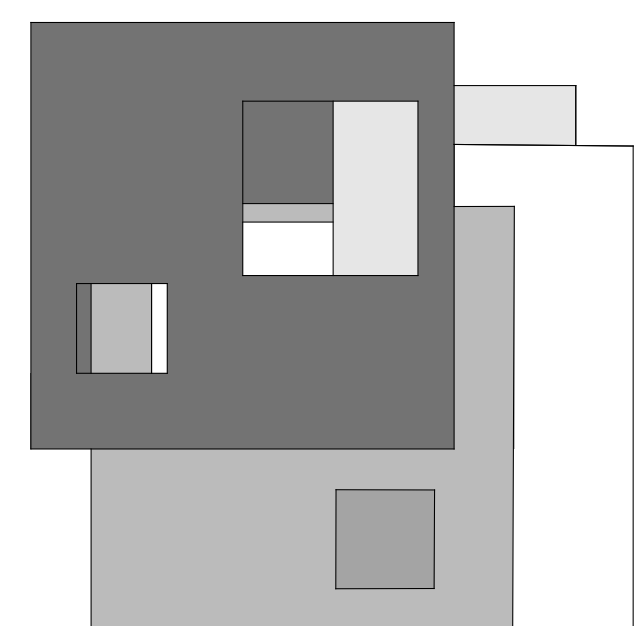
800mm×800mmを1マスとして8mを10のグリッドで分割する。800mmの倍数で作られた5つの立方体が、3次元のレベルでずれながら噛み合う。この時、それぞれの立方体のずれの大きさも800mmの倍数とする。



■ 開口部によってわかる内部の噛み合い

・ East

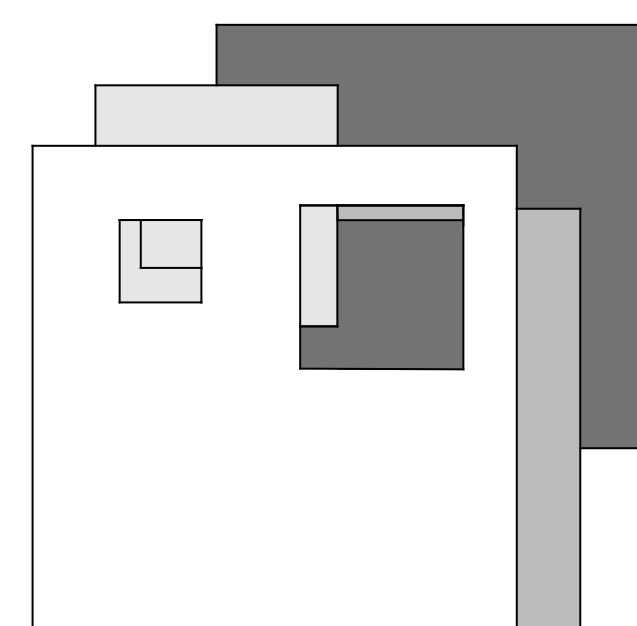
1階には Reading space を明るくする開口、2階には採光を取り空間を明るくするための中窓と、外をながめるための小窓がある。



East Elevation

・ West

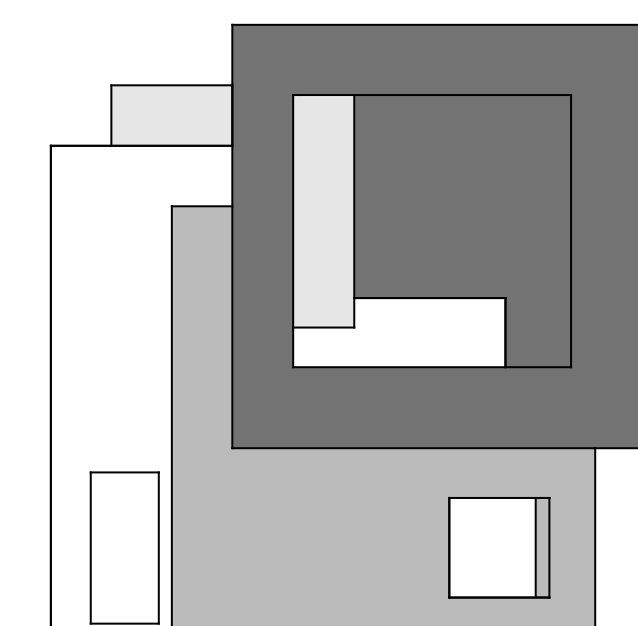
入り口上部の開口部は入り口を明るくし、光は Living Dining Kitchen にまで届く。小窓を通る光は奥の Bed room に届く。



West Elevation

・ South

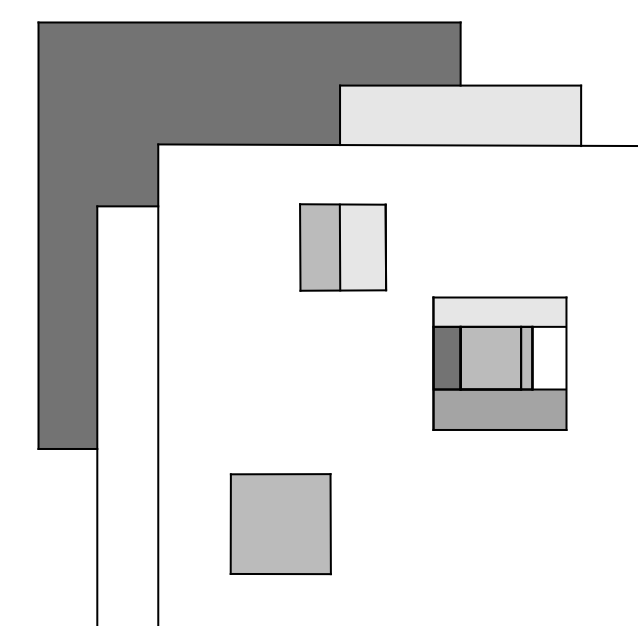
1階に張られた水面に太陽の光を届けるため、2階の開口は大きく開けられている。1階の開口は読書のための光を届ける。



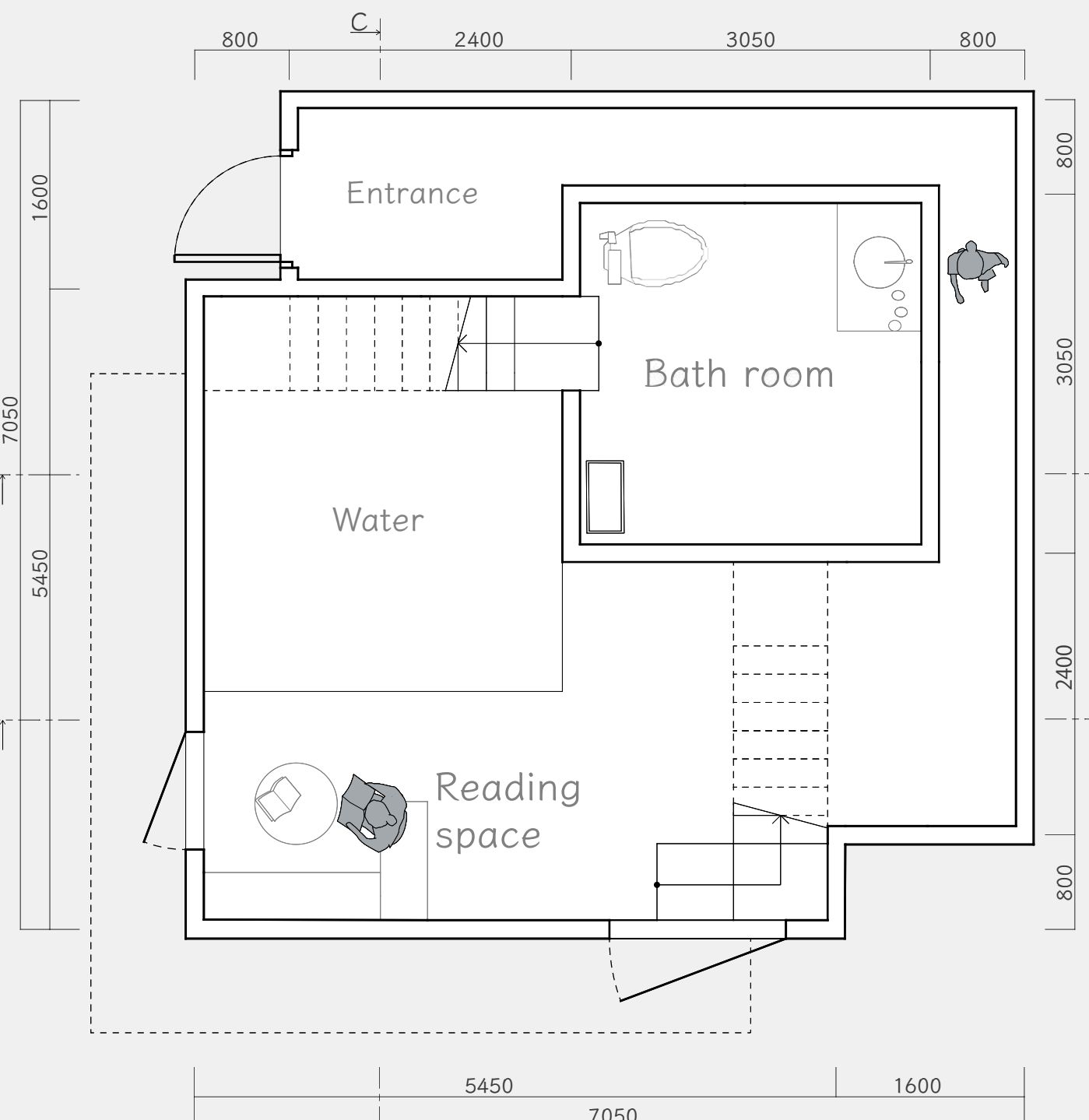
South Elevation

・ North

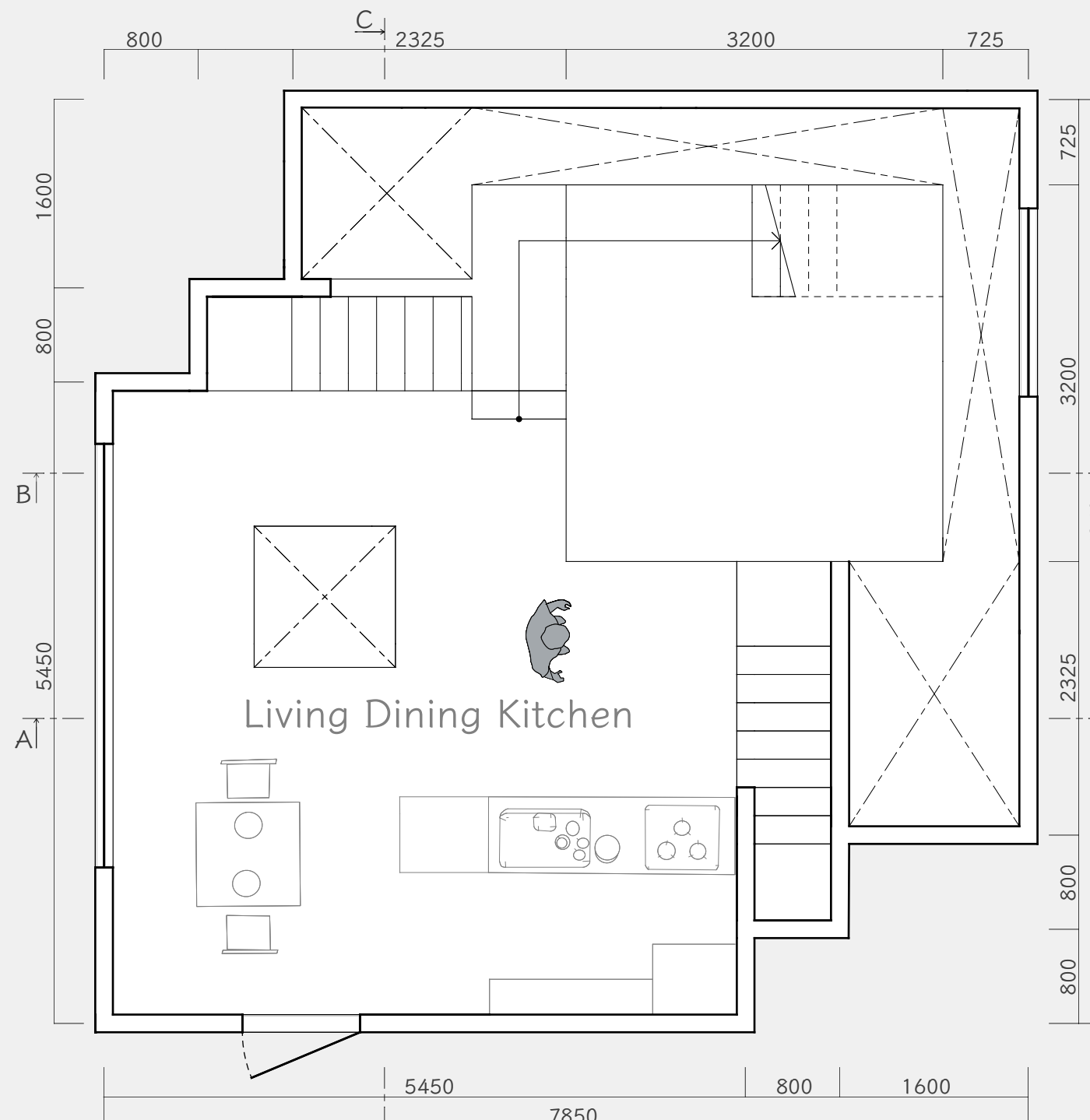
上部の開口 2 つは立方体の噛み合いや隙間を見せるために開けられている。下部の開口は Reading space に光を届ける。



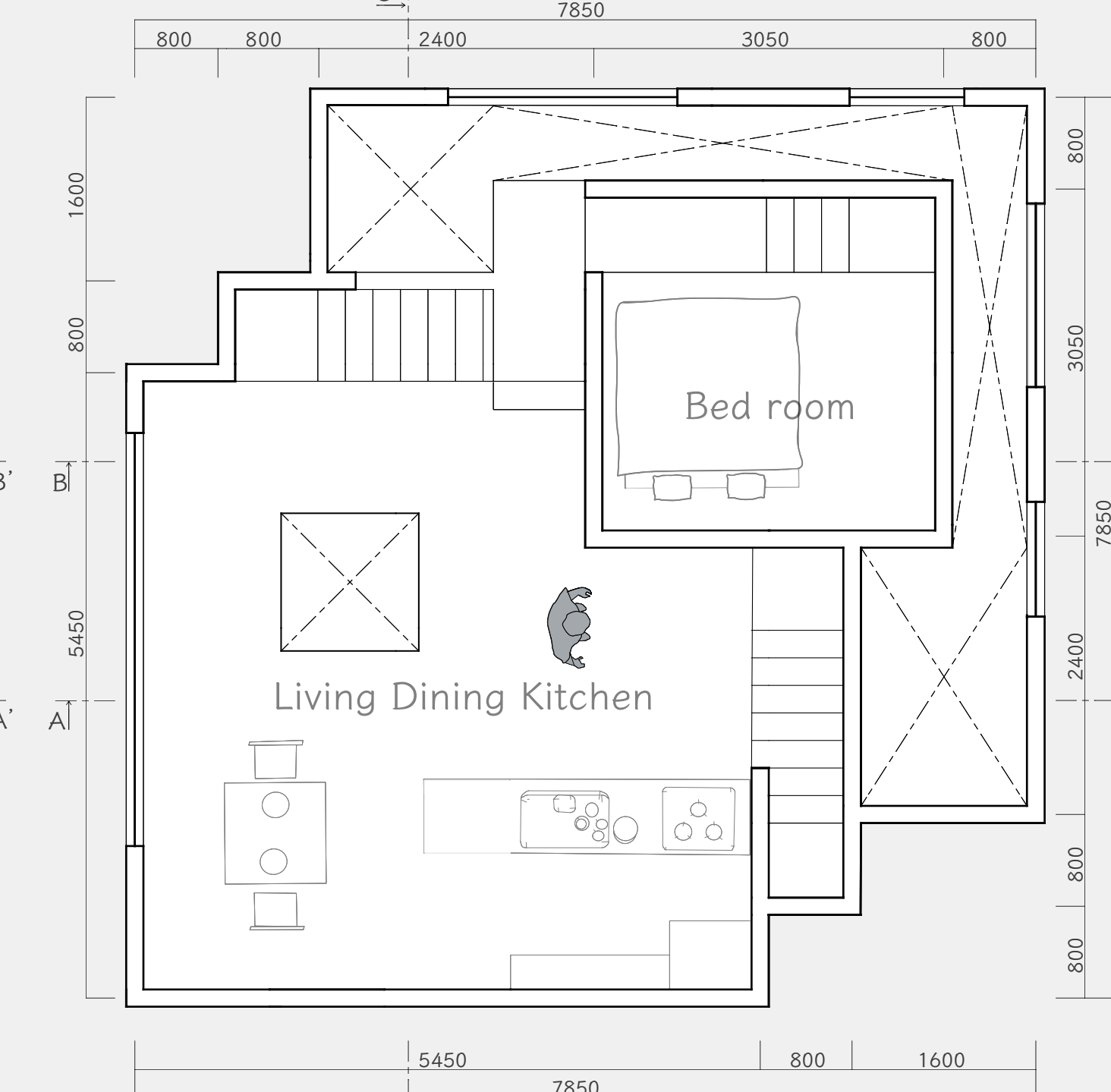
North Elevation S=1:100



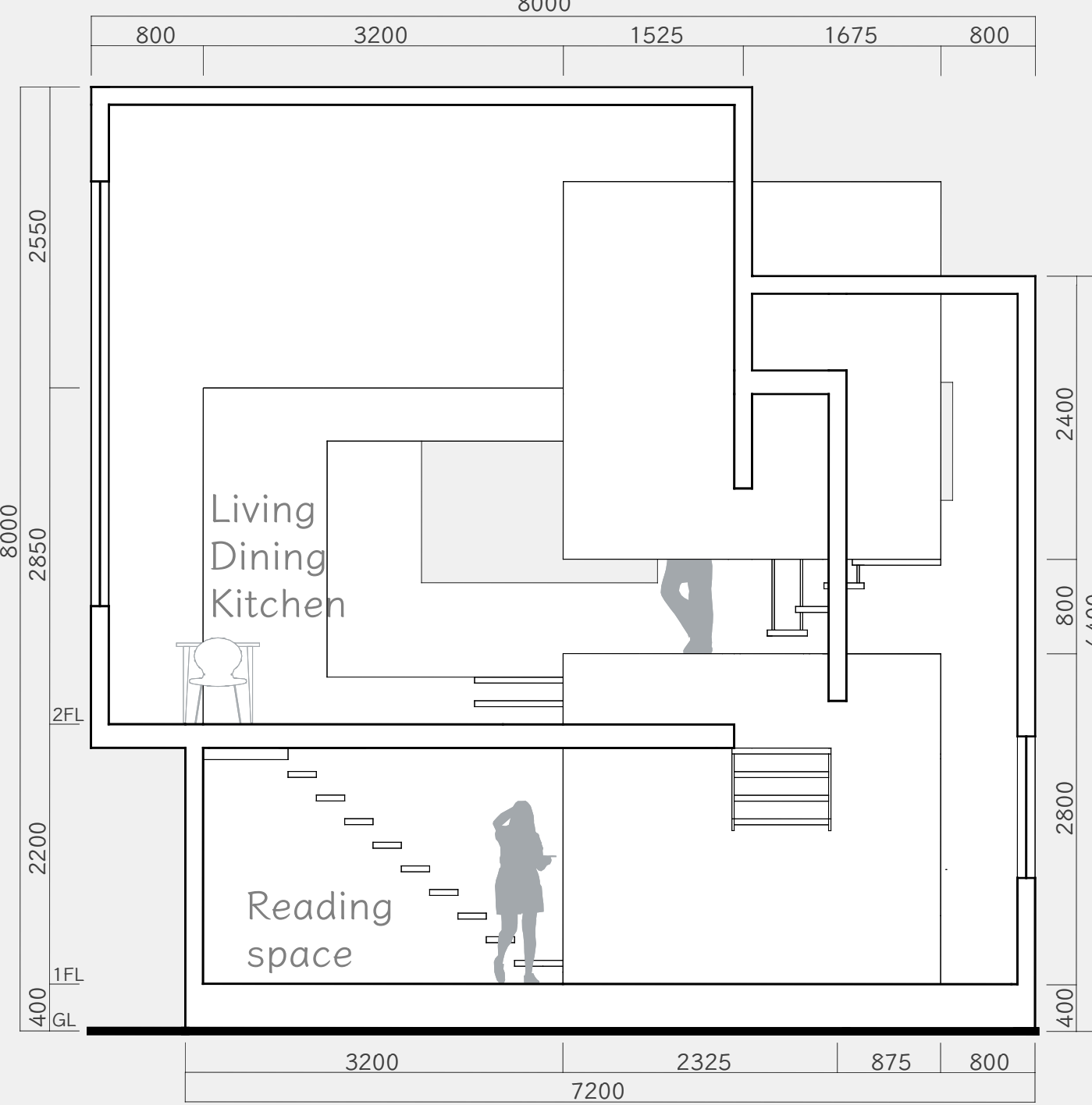
1F plan S=1:50



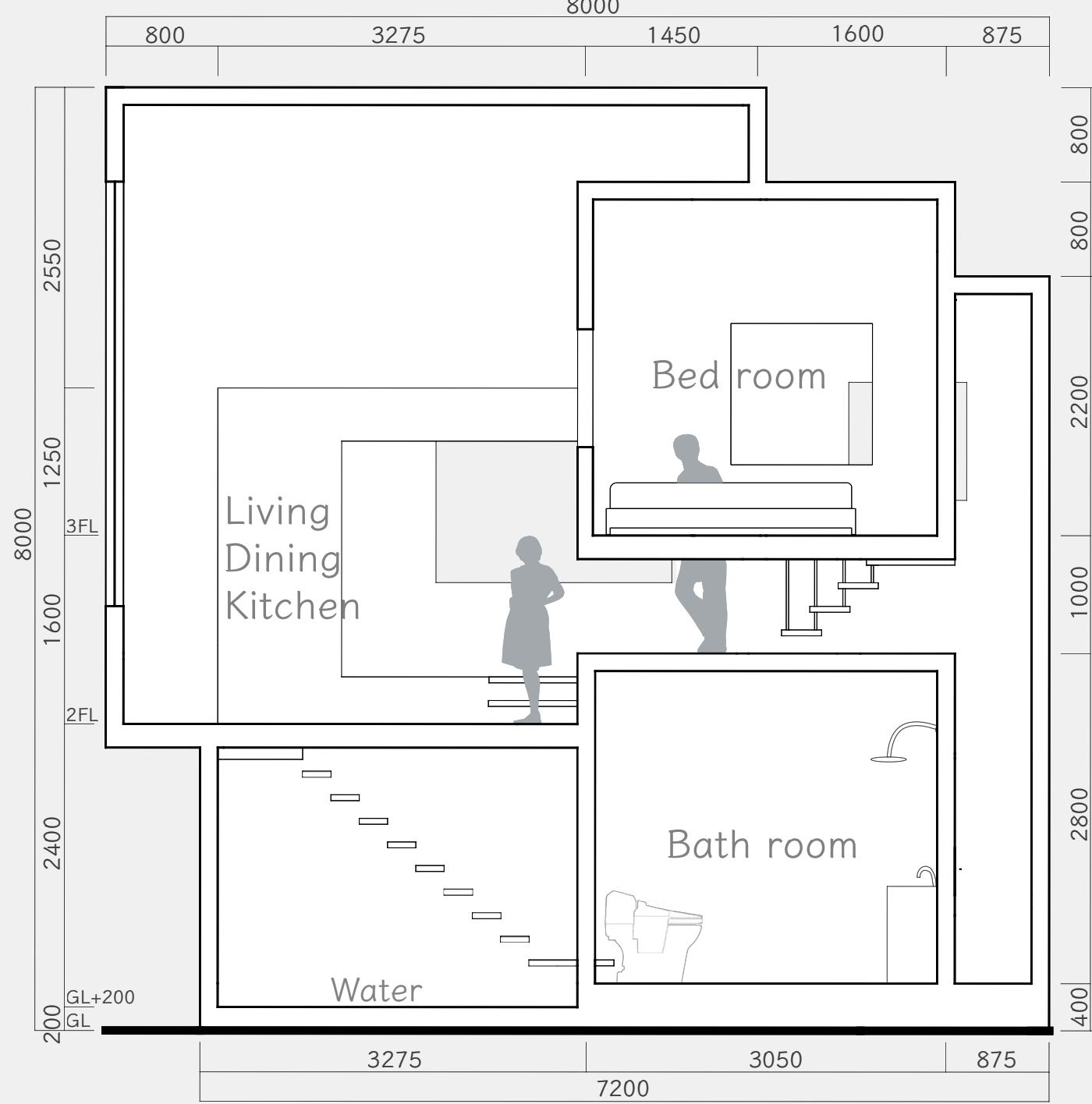
2F plan S=1:50



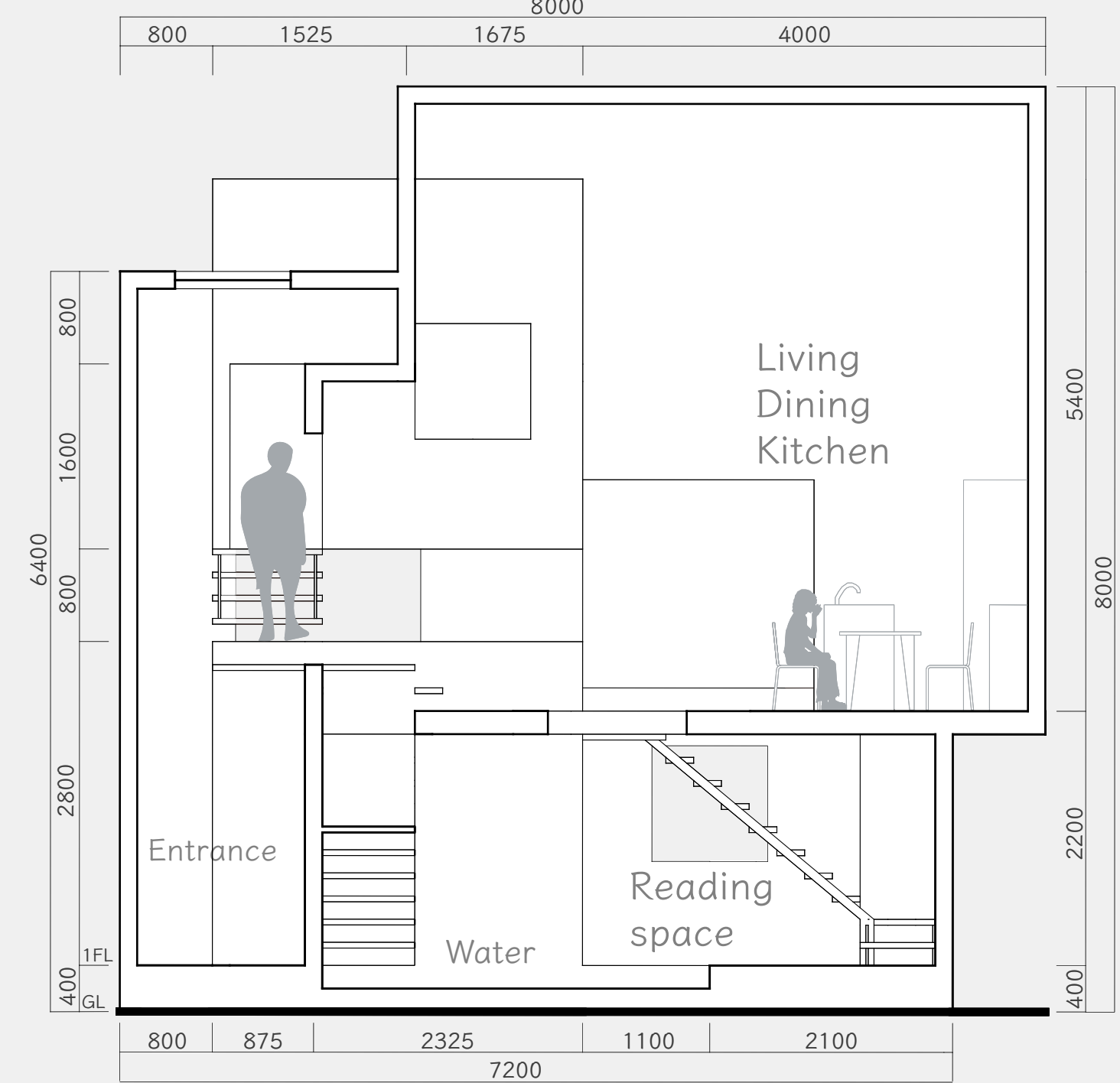
3F plan S=1:50



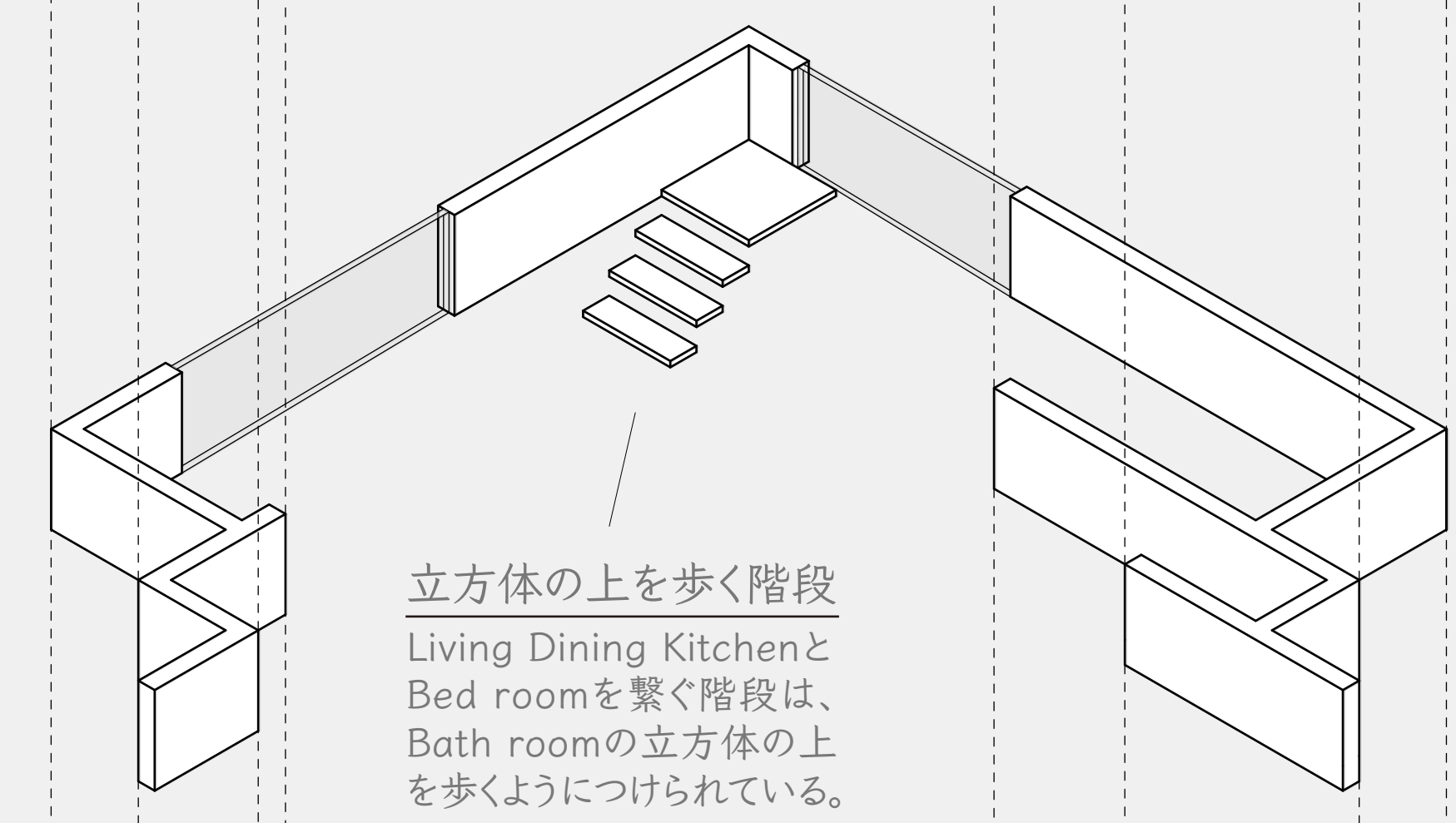
A-A' section S=1:50



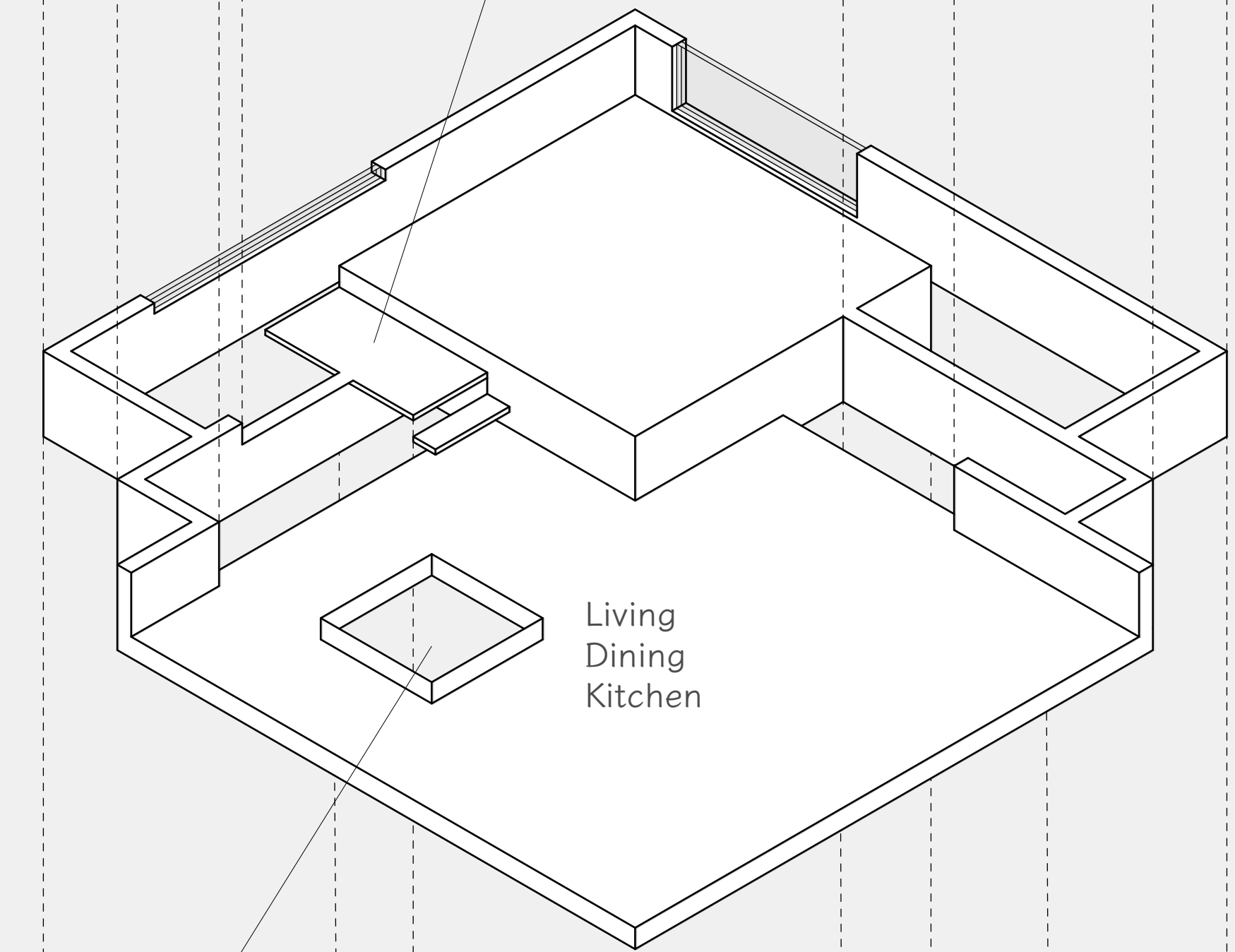
B-B' section S=1:50



C-C' section S=1:50

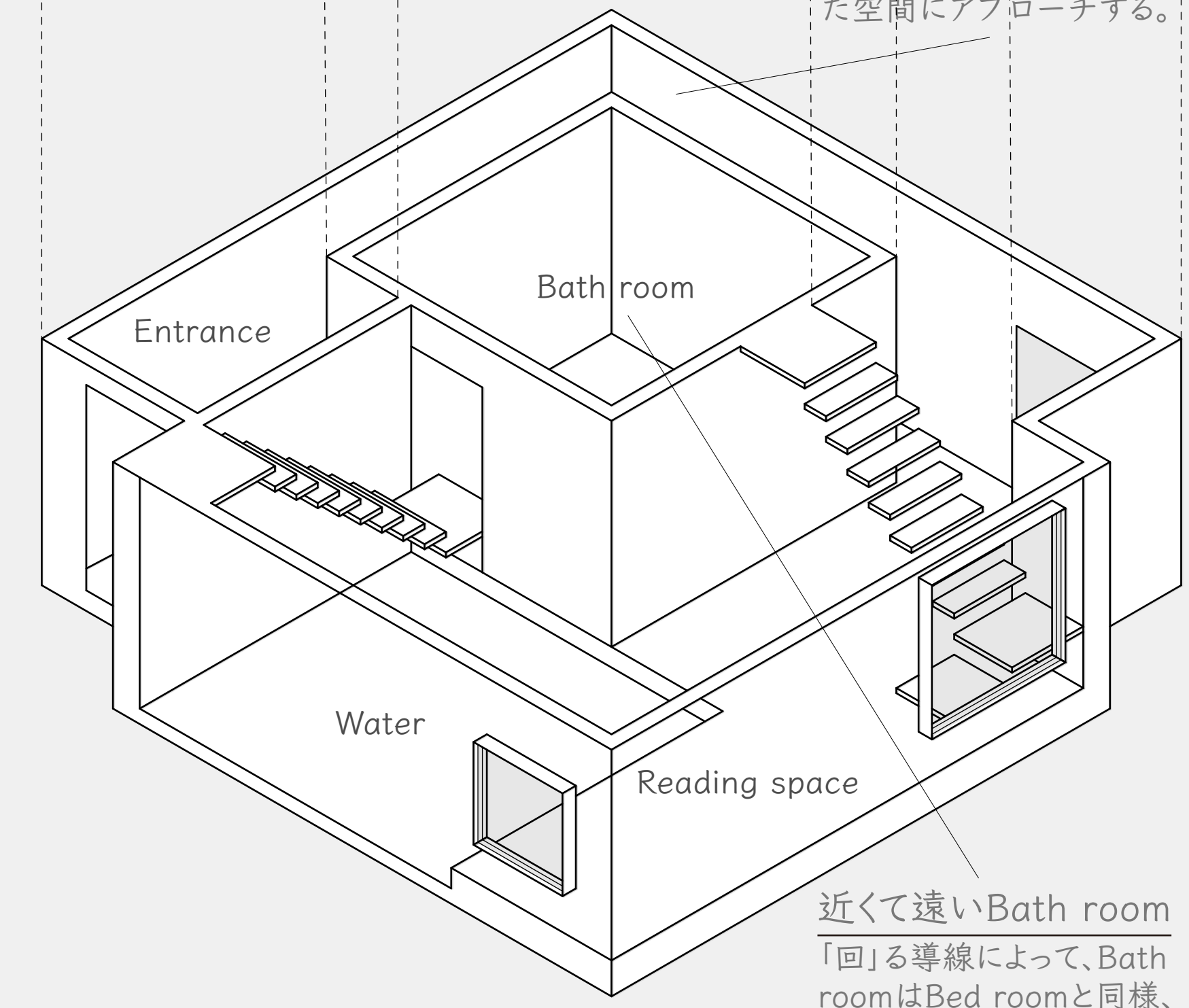


立方体の上を歩く階段
Living Dining Kitchenと
Bed roomを繋ぐ階段は、
Bath roomの立方体の上
を歩くようにつけられている。



1階水面に光を通す穴
床に開けられたこの穴は、
1階の水面に光を届ける。

「回」る導線
入り口を進むと待っている
細長い廊下を回って、開け
た空間にアプローチする。



近くて遠いBath room
「回」る導線によって、Bath
roomはBed roomと同様、
導線の一番奥に置かれる。

■ 「広い」「明るい」



連続した開口部の一番奥の開口は逆らうかのように明るく右上にずれている。

■ 「狭い」「暗い」



廊下は明るく開けた空間を期待させる。

■ 「光」「水」「時間」



AM10:00

AM12:00

PM2:00

PM9:00